

第19回 在宅ケアネットワーク栃木

(総会・シンポジウム)

日時 2015年2月11日(水・祝)10時～15時30分(9時30分開場)

会場 自治医科大学 地域医療情報研修センター 大講堂

テーマ 子どもの気持ちと生命(いのち)に寄り添う

～小児在宅ケアの今、そして、これから～



【メッセージ】

第19回大会長 高橋 昭彦 世話人
(ひばりクリニック院長/認定NPO法人うりずん理事長)

医療が進歩して多くの幼い生命(いのち)が助かる一方で、病気や障がいがあり、生命の限られた子どもたちが増えています。私たちは、子どもたちにどう寄り添っていけばいいのでしょうか。

基調講演は、さいかち学級で教鞭をとるあかはなそえじさんこと、副島賢和さん。副島さんの仕事の流儀は、子どもの心を解きほぐす、子どもを下から持ち上げる、そうっとそばにしていることです。

午後のセッションでは、地域で暮らす障がい児者の支援に取り組む戸枝陽基さん、小児の訪問看護で子どもと家族を支える梶原厚子さんと高橋が、ある人工呼吸器をつけた子どもが退院してから50歳代になるまでのさまざまなイベントに実際にどう関わるかをレビューし、多職種連携、制度等について会場の皆さんと一緒に考えます。

◆ 参加受付 ◆

- (1) 大会参加費(兼)年会費： 一般会員 1000円、学生会員 500円(定員540名)
会員でない方は、当日会場で入会手続きをお願いします
- (2) 昼食： 弁当(茶つき) 1000円(事前予約のみ)
- (3) 申込み： 円滑な大会運営のため「事前申込み」(振込み申込)にご協力ください。

締切り 2015年1月31日

【振込み先】 ゆうちょ銀行 口座記号番号：00180-1-418778

加入者名：在宅ケアネットワーク栃木

※通信欄に「申込者住所」「参加者全員の氏名」「弁当の数」を書き合計額をお送りください。
当日名札を準備します。当日参加も可能ですが、出来る限り事前申し込みをお願いします

【 プ ロ グ ラ ム 】

- 10:00-10:10 オープニングメッセージ
開会・挨拶 入江吉晴 事務局長(マロニエ医療福祉専門学校校長)
- 10:10-11:30 基調講演『涙も笑いも、力になる』
～院内学級の子どもたちが教えてくれた大切なこと～
講師 副島賢和さん(昭和大学大学院 保健医療学研究科 准教授)
座長 飯島恵子 世話人(ゆいの里・かりいほ)
- 11:30-11:45 基調講演 質疑応答
- 11:45-12:15 アピールタイム、持ち時間 3 分(時間は PPT で表示)
- 12:15-13:00 休憩・昼食
- 13:00-14:15 セッション「小児在宅ケアを支える制度」
～0 歳から 50 歳までを支える～
登壇者 戸枝陽基さん(社会福祉法人むそう 理事長)
梶原厚子さん(訪問看護ステーションそら 理事・管理者)
コメンテーター 副島賢和さん(昭和大大学院准教授)
司 会 高橋昭彦 世話人(ひばりクリニック・うりずん)
- 14:15-15:15 全体討論
- 15:15-15:30 総括・次期大会会長 太田秀樹 代表世話人(医療法人アスムス) 挨拶

◆ポスター発表・自由集会受付◆ 締切り 2015 年 1 月 31 日(期日厳守)

(1) ポスター発表

会場ホールで、ポスター掲示による呼びかけや研究発表(非営利限定)ができます。

(2) 活動アピール(11:45~12:15)

壇上でアピールすることができます(10名まで)

アピール時間に限りがあるため、下記の要件をご理解、ご協力をお願いいたします。

①一団体、発表者1名のみ登壇

時間の関係上、発表者は、1名のみでお願い致します。

②3分アピール

各自、持ち時間3分間です。

③発表形式は、自由です。

時間内でしたら、発表形式はスピーチ、PowerPointなど自由です。

(3) 自由集会 閉会后、小規模の集会が可能です。

これら(1)~(3)については事前に事務局までご相談ください。

【連絡先 在宅ケアネットワーク栃木事務局】

328-0012 栃木市平柳町 2-1-38(学校法人)産業教育事業団内

電話・FAX0282-29-1050 E-mail: carenet@cc9.ne.jp

【メイン登壇者紹介】

▶副島賢和(そえじま まさかず)さん

昭和大学大学院 保健医療学研究科 准教授・学校心理士。
品川区立清水台小学校さいかち学級（昭和大学病院内）担任。

小林正幸氏（東京学芸大学大学院教授）らと共に、「チーム仕事師」のメンバーとして「みどりの東北元気キャンプ」をおこなう。ドラマ『赤鼻のセンセイ』（日本テレビ／09年）のモチーフとなる。11年には、『プロフェッショナル仕事の流儀』（NHK総合）にも出演。ホスピタル・クラウンの活動もしており、「パッチ・アダムス」として有名なハンター・キャンベル・アダムス氏（米国）の活動に参加している。

▶戸枝 陽基（とえだ ひろもと）さん

社会福祉法人むそう 理事長

居住、就労、介護、権利擁護、芸術活動等、障がい者の地域生活を支える様々な事業を展開。障がい者の就労の場として中華料理店やラーメンの移動販売など、斬新な発想とたぎる熱意で新しい「ふつう」を創り育ててきた。梶原厚子氏とともに東京で多職種が連携した地域生活支援に取り組まれている。

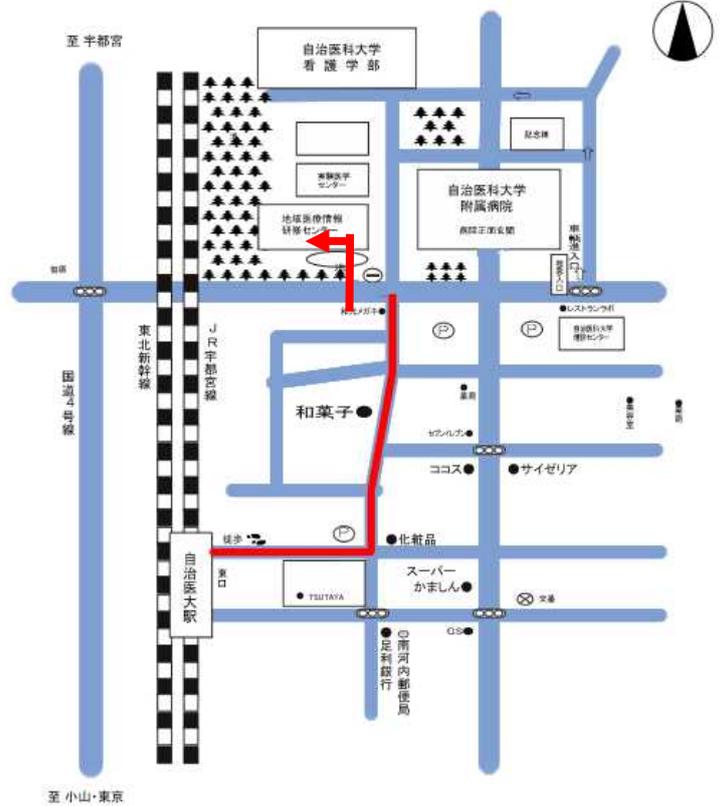
▶梶原 厚子（かじわら あつこ）さん

訪問看護ステーションそら 理事・管理者

訪問看護師のパイオニアとして、重症心身障がい児など、医療ケアが必要な方の在宅生活支援に取り組まれてきた。平成21年には医療ケアが必要な子どもたちの児童デイサービスを開設。現在は東京で小児在宅医療、訪問看護、福祉サービス事業等、多職種が連携した地域生活支援に取り組まれている。



会場案内図



自治医科大学・自治医科大学附属病院 地域医療情報研修センター

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

- ▶ JR宇都宮線 「自治医大駅」下車、徒歩 10分
- ▶ 東北新幹線 小山駅または宇都宮駅 下車、宇都宮線の普通電車に乗り換え



多くの皆さまの
ご来場をお待ちしております！